

東急プラザ渋谷

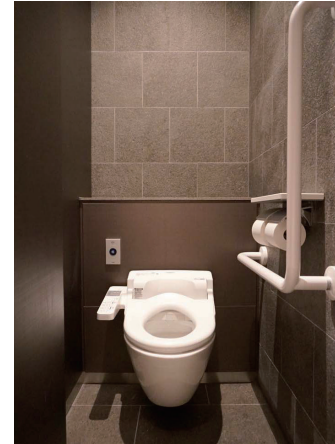


外観

建築コンセプトは「小さな物語の集積」。多様な人や文化が混在する渋谷の街を表現。東急プラザ渋谷は2～8Fと17・18Fに入居している。

17F女性トイレ
スタイリング・
洗面コーナー

窓側に配した明るく開放的なスタンディングタイプのスタイリングコーナー。天井まである窓から渋谷の街を臨むことができる。

17F男性トイレ
大便器・小便器コーナー

落ち着いた色調の内装とダウンライトの演出による高級感のある設え。器具は清掃性を配慮し大便器・小便器ともに壁掛式を選定している。



17F 多機能トイレ

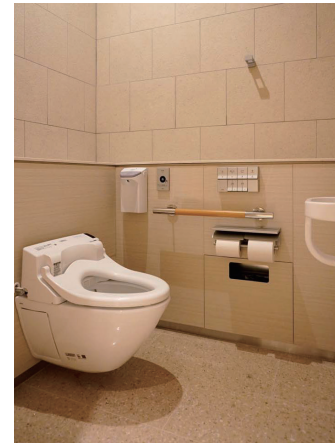
商業フロアの各階に設置された多機能トイレは、オストメイト対応汚物流しのほか、パブリック用折りたたみシートを備えている。

7F女性トイレ
洗面コーナー

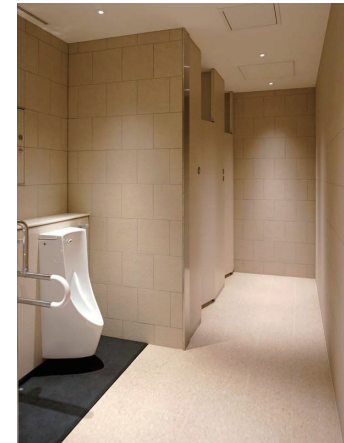
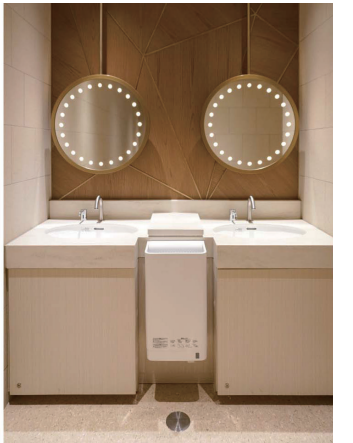
洗面器の間には水濡れを心配せずに荷物が置けるように配慮し、石板を重ねて設置。出入口付近に設置された全身鏡の上部には照明が設けられている。

7F女性トイレ
スタイリングコーナー

スタイリングコーナーには、顔写りに配慮して照明付きの化粧鏡を採用し、荷物配慮として棚とフックを設置している。

7F女性トイレ
大便器ブース

乳幼児連れに配慮し、3～7Fの男女トイレにはすべてベビーチェアを設置。ウォシュレットのリモコンは、ボタンを押すと自己発電し、乾電池交換や配線工事が不要なエコリモコンを採用している。

7F男性トイレ
小便器・洗面コーナー

化粧鏡は女性トイレ同様に、顔映りがよくなるように照明器具を組み込み、配している。



7F 多機能トイレ

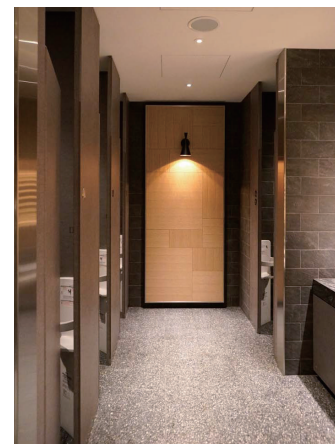
オストメイト対応汚物流しのほか、パブリック用折りたたみシートを備えた多機能トイレ。内装は各階とも男女別トイレと同様のしつらえとし、統一感をもたらしている。



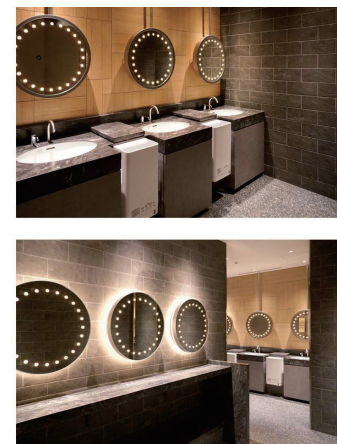
7F ベビー休憩室



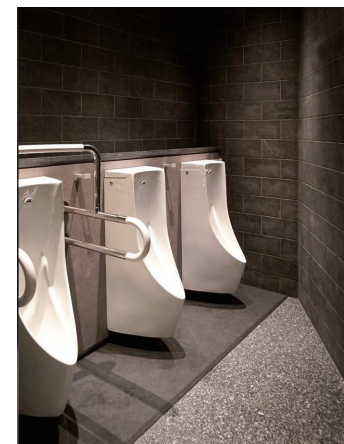
休憩スペースにはソファタイプと、赤ちゃんを座らせる椅子を組み合わせたテーブルタイプの2種類を用意している。



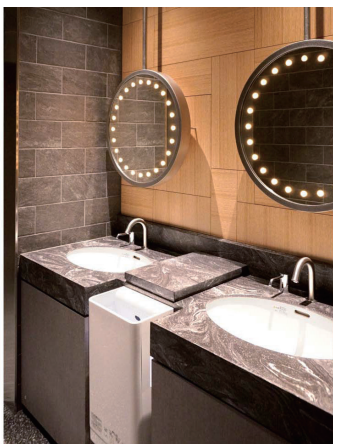
6F 女性トイレ



洗面コーナーとスタイリングコーナーには顔写りに配慮して、照明を組み込んだ円形の鏡を設置している。



6F 男性トイレ

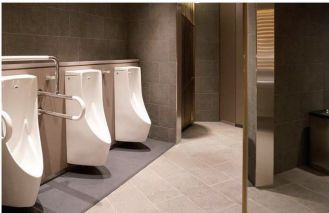


小便器は床の掃除がしやすい壁掛式を採用し、1ヶ所には手すりを設置している。

東急プラザ渋谷



5F 男性トイレ・女性トイレ



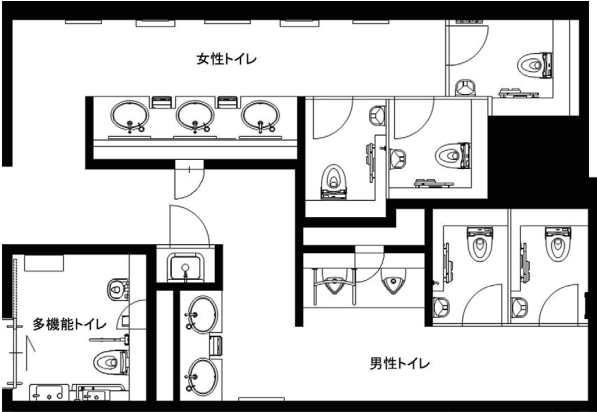
女性トイレのスタイリングコーナーには荷物棚を2段設けることで、ショッピングなどで荷物が多くても利用しやすいよう配慮している。



4F 女性トイレ



洗面コーナーの全面鏡にはカラーガラスとミラーをパターン貼りし、照明を組み込んだ円形のフレームを設けることで、個別鏡のように顔映りをよくするとともに、隣の人の視線が気にならないように配慮している。



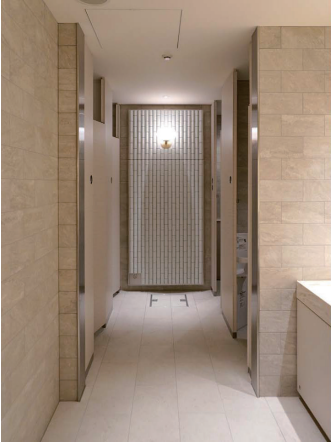
7F トイレ図面



4F 男性トイレ



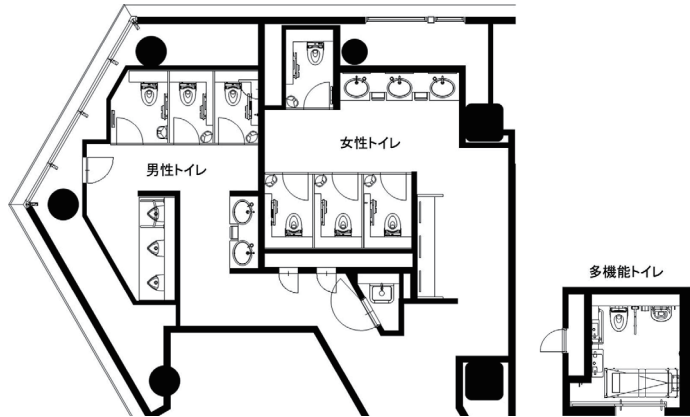
カラーガラスとミラーを組み合わせた全面鏡を洗面コーナーのほか、小便器後ろにも配置し、空間に広がりを持たせている。



3F 男性トイレ・女性トイレ



大便器ブース扉は、未使用時に内部が見えないように、一定の角度で止まるように設定している。陶器のデザイン壁が清潔さを演出している。



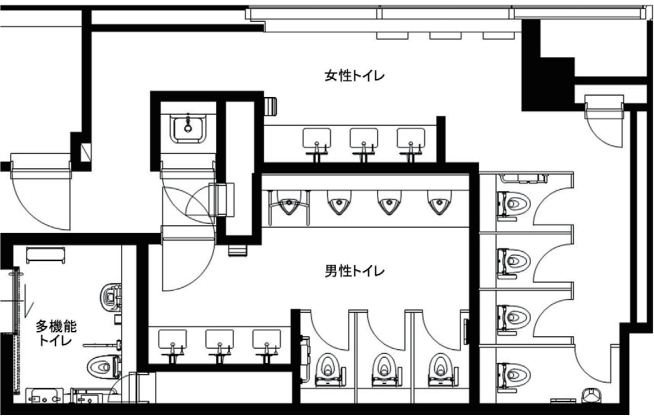
6F トイレ図面



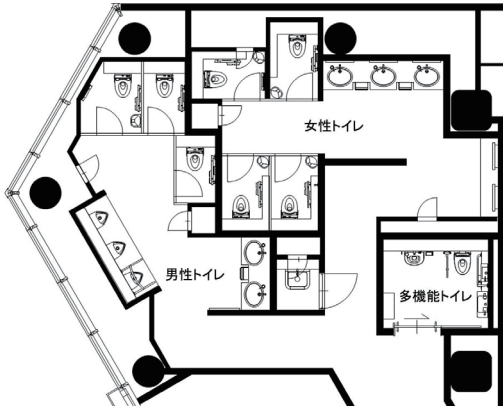
3F女性トイレ
大便器コーナー



乳幼児連れに配慮し、3～7Fの男女トイレにはすべてベビーチェアを設置。また、各トイレ1ヶ所にはフィッティングボードを設けている。



17F トイレ図面



5～3F トイレ図面

水まわりの特長

建物の特徴

東急グループは文化や流行の発信地である渋谷の地に、100年に1度と言われる渋谷駅周辺の再開発を推進。東急プラザ渋谷は、「大人をたのしめる渋谷」をコンセプトとして、渋谷駅西口エリアの渋谷フクラスの2～8Fと17～18Fに新生オープンした商業施設。渋谷は若者の街のイメージが強いが、東急プラザ渋谷ではあえて「大人」をターゲットにしたライフスタイルを提案し、さらなる渋谷の街の多様化に貢献するなど、エリア全体の発展に寄与することを目指している。

トイレの特長

商業エリアは各フロアごとに異なる素材を用いた個性的なデザイン。時代が変わっても古くならず、経年変化によってより魅力が増すタイムレスなデザインで安らぎを演出している。トイレ空間においてもデザインコンセプトと連動させ、各フロアイメージやグレードにあわせたデザインを採用し、売り場とトイレ空間に連続性を持たせている。基本設備は、小さなお子様連れやご高齢者に配慮して、すべての大便器ブースにベビーチェアと手すりを完備。さらに、大便器とウォシュレットのリモコンは、ボタンを押すたびに発電し、電源工事や乾電池の交換が不要なエコリモコンを設置。都会派で感性が高い成熟した大人に向けた、こだわりあるおもてなしが表現されたトイレである。

建築概要

名称	東急プラザ渋谷
所在地	東京都渋谷区道玄坂1-38 地上2～8階・17階・18階（渋谷フクラス内）
事業主体	道玄坂一丁目駅前地区市街地再開発組合
設計	デザイン・設計 株式会社グラマラス 設計 清水建設株式会社一級建築士事務所
施工	清水建設株式会社
開業	2019年12月
敷地面積	約3,336㎡
建築面積	約3,316㎡
延床面積	約58,970㎡
構造・階数	鉄骨造、一部鉄筋鉄骨コンクリート造、鉄筋コンクリート造 地下4階、地上19階、塔屋2階

おもなTOTO使用機器

大便器ユニット(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):UTNCBE
紙巻器:YH63BKM、YH700AD
洗面器ユニット:UTNLP系
ベビーチェア:YKA15R、YKA16R
フィッティングボード:YKA41
フック:YKH21WR、YKH22
パブリック用折りたたみシート:EWC500